

7月15日(日)に大分県日田市のオートポリスレーシングコースにて、スーパー耐久(S耐)シリーズ第4戦5時間レースが開催されました。1週間前の「西日本豪雨災害」で中四国は深刻なダメージがあり愛媛も水害がありレースに参加していいものか?と悩みながらも自分達が出ることはベストを尽くして走ることが恩返しと思い参加を決めました。今回も育成を考えて富士のN1ロードスターで活躍の雨宮選手、MX-5カップで活躍中の吉田選手、ロードスター乗りの中根選手の4名で挑戦します。



7月13日金曜日 公式練習

金曜日の占有枠は朝一の1枠目は村上がフレッシュタイヤでアタックし、クラストップです。2枠目はお昼でしたが暑くなるとペースが悪くてセットアップを悩みます。暑さとの戦いもあり苦戦が予想されます。

7月14日土曜日 公式予選日

天候は快晴。AM8時半からのフリー走行は村上が走りクラストップタイムで手ごたえを感じます。PM1時半からの予選はまずはAドライバーの村上からです。一番暑い時間帯で1アタックで勝負になりますが思った以上にクルマが曲がらない……。上手く走れずクラス4位。Bドライバーの雨宮も苦戦してしまいクラス9位に沈んでしまい合算でクラス7位という今まででワーストの予選の結果になってしまい明日の決勝に向けて大幅な作戦変更をすることにしました。

予選 ST5クラス クラス7位



7月15日日曜日 決勝

全国的に猛烈な暑さでオートポリスも気温が35℃で車内は50℃いじょうという過酷な条件になりました。そんな中、今回は5時間と言うことで村上が2回乗ることになりスタートは吉田です。順調にスタートからペースを上げていき2スティントをこなして3位で村上にスイッチします。村上も燃費を考えながら走りますが速さに勝る2号車に太刀打ちできずバトルを避けて2号車の後ろを淡々と走ります。猛烈な暑さが少し和らいだPM3時に雨宮に交代。予選は苦戦した雨宮ですが決勝は徐々にタイムをあげて走りますが2号車は速い。そして最後のスティントは村上が走ります。2号車も燃費が厳しくペースを抑えてますがこちらも燃費とブレーキが厳しく我慢の走りです。残り20分で前を追うのを諦めて3位を走行の69号車との差を確認しながら5時間のレースを無事に走り切り2位でチェッカーを受けました。

決勝 ST5クラス クラス2位



総括 チームオーナー兼ドライバー 村上

今回は災害もありレースに集中しにくいところもあり辛かったです。そんな中、メカ&スタッフが素晴らしい作戦と作業を実行してくれて予選7位から決勝2位と言うのはベストの結果だと思います。本当に感謝です。プロに頼らず自分達で作れ、自分達で走らせることで毎レースごとに成長してるのが分ります。残り2戦もドライバーの育成ということ、チャンスをあたえるということを重視していきますので厳しい中でどうやったら戦えるのかをしっかりと考えていきます。勝負も大事ですが夢を見せられるチームでありたいと考えてます。ぜひ皆様のサポート協力よろしくをお願いします。